



# 日刊 動力労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936番  
(公) 千葉 (22) 7207番

90.4.16 No. 3201

## 事業部の「檄」に応え 目標の100%達成を!

夏季物販はじまる

目標 組合員ひとり二万円

全国五五〇〇万円

心機一転! 初心にかえり奮闘する!

事業部長 白井敏行

全組合員の皆さん、八

九年冬季物販運動では大

変お世話になりました。

昨秋の連合結成という

労働運動の流れのなかで

の取り組みにもかかわら

ず、清算事業団闘争の高

揚と全国の心ある皆さん

の協力により、大きな成

果をあげつつ無事集約す

ることが出来ました。

ここにあらためてお礼

申し上げます。

四月一日清算事業団の

十二名の仲間たちが地方

労働委員会の全面勝利命

令にもかかわらず不当に

解雇され、勤労千葉の被

解雇者はのべ四六名とな

りました。

この新たな争議団とし

ての出発でもある九〇夏

季物販は、今までにもま

して重要なカギを握るも

のとしてあり、協販部も

心機一転、初心にかえり

取り組みの強化・拡大に

向け全力で頑張る決意で

す。

地労委命令も守らない

違法企業のJR当局は、

三月ストに対しても本末

転倒な不当処分策動を強

めマスコミにもやゆされ

るありさまです。

しかしこのように今な

おづく組合つぶしの攻

撃に対しては、団結をう

ち固め、怒りも新たに反

撃にたち、そして全国的

支援の陣型を早急につく

り出さなければなりません

。そのためには解雇者

を先頭に勤労千葉の全組

合員が、清算事業団の団

体署名に協力してくれた

県内五〇〇の労組はもと

より全国津々浦々にくま

なくオルグに入り、闘争

報告と更なる支援を訴え、

あくまでも四六名の解雇

撤回、職場復帰をかちと

るために奮闘されること

を心よりお願ひ致しまし

て、協販部の決意といった

動労総連合は四月十日十三時から千葉市民会館にて第四回定期中央委員会を開催し、清算事業団闘争を中心とする年末～三月闘争の総括と四月以降の闘争について方針を決定した。役員・中央委員全員の参加のなか全委員が闘争報告をおこなうとともに、清算事業団十二名を代表して林支部長から挨拶をうけた。

動労総連合 第四回定期中央委員会  
定期中央委員会開催



四月二三日(月)  
全支部物販担当者会議  
十八時～ 勤労車会館

四月二十日(金)  
動労千葉第二三回臨時委員会 十三時～  
清算事業団激励会 十七時～

会場・労働者福祉センター